



廃品回収【再生資源回収】特集号

廃品回収
倍増運動中!

もっともっと会員の皆様のご理解とご協力を!!
捨てればゴミ!! 生かせば資源となる!! ものを大切にする心!!



町内会の廃品回収も平成26年度6月より、毎月1回、年間12回の取り組みを実施しています。

5年間の取り組みで「捨てれば
ゴミ」が回収して35.6万円の

町内会活動資金として大切なものとなっています。

35.6万円は、**町内会費71世帯分**の金額となります。

町内会としては、もっと協力いただくために、いま一度皆様にご理解いただくために、この特集号を発行しました。

【古紙1トンは、緑の立木20本に相当】

★毎月・ご協力いただいている家庭があります。

廃品回収日は毎月月末の日曜日8時～自宅前に

毎月黄色い紙で回収日お知らせしています。

ちなみに今月は**1月26日(日)**です。

廃品回収-倍増運動の展開実施

町内の皆さん1月より倍増計画で運動を展開します。

また、今年4月からの取り組みについて説明致します。

ばいばい
倍・倍
ゾウ!!



- ・前期(4月～9月)6回実施します。
 - ・後期(10月～3月)6回実施します。
- 各家庭に1回廃品回収に協力頂きましたら
1回につき1ポイントのプレゼントします。

前期6回実施しますので、毎回協力いただいた家庭には6ポイント、ポイントに応じて町内会から、心ばかりのプレゼントします。

前期は10月、後期は4月、年間2回のプレゼントがあります。

★★回収するもの★★

・食用油・新聞・雑誌
・段ボール・アルミ缶
・なべ・やかん・フライパンなどの金属類

★びん類は×回収しません★

5年間の廃品回収収益		
年度	回数	町内会収入
26	8	49,098円
27	12	54,780円
28	12	88,540円
29	12	76,530円
30	12	87,850円
31	12	?
合計		356,798円

再生資源回収の効果

ばいばい
倍・倍
ゾウ!!



- 1 資源の有効利用 …… 資源や自然の保護、エネルギーの節約
- 2 ごみの減量 …… ごみ処理費用の節減、埋め立て地の延命化
- 3 コミュニティづくり …… ものを大切にする意識の育成、
市民相互の連携と親睦、収益金の有効活用

古紙1トンは、緑の立木20本に相当します。

また、アルミ地金をつくるときに空き缶を利用すると、新しく作るときに比べ、約97%も電力を節約できます。

このように、資源の有効利用とごみの減量を考えるうえで、再生資源回収は重要な活動となっています。

捨てればごみ、生かせば資源

- ◎ ごみの減量化になります。
- ◎ 古紙1トンは、立木20本を救います。
- ◎ 省エネルギーになります。

再生紙を使いましょう!

再生資源の回収は、ごみの減量化や資源化を効率的に進めることができます。

しかし、これだけでは回収品が工場に運ばれるだけで終わってしまいます。

再生品を使うことで、さらにリサイクルを推進することができます。

そのため、家庭で使っている「紙」を再生紙のものに切り替えることが大切です。同じものなら、再生紙を!

【家で使える再生紙】

- ・トイレトペーパー、ティッシュペーパー、キッチンペーパー
- ・ノート、学習帳・封筒、はがき、便せん・コピー用紙 など



再生資源回収で集められたものは、回収業者の手を経て、それぞれの再生工場へ送り出され、再び商品となって私たちのところへ戻ってきます。

再生資源回収は、省資源、省エネルギー、ごみの減量にとっても効果的な活動です。

